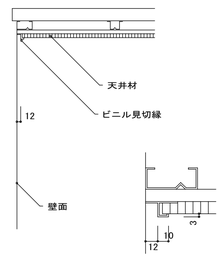
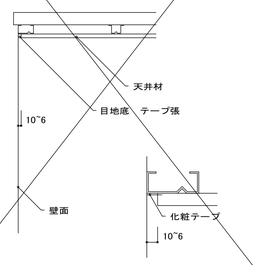
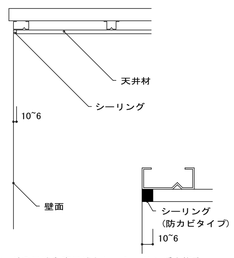
01 見切縁 1/10



02 見切縁 1/10

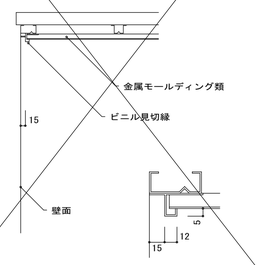


03 見切縁 1/10

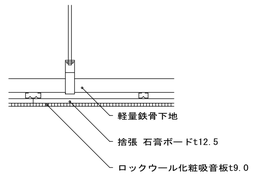


㊟ボードの目地も底目地とし、シーリングを施す。

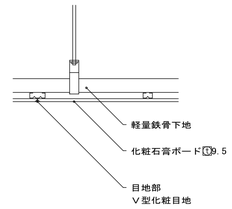
04 見切縁 1/10



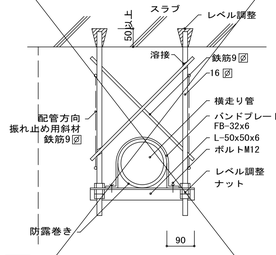
05 岩綿吸音板 1/10



06 化粧石膏ボード 1/10



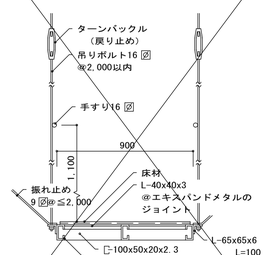
07 天井内横走り管支持金物 1/10



仕様
・金物は溶融亜鉛めっきとする。

配管勾配	1/100以上	
支持間隔	呼び径 75~100	2,400
	呼び径 125~300	1,800

08 点検歩廊 1/20



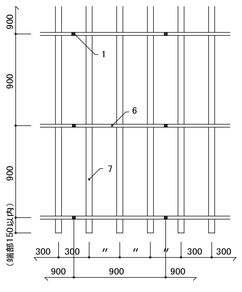
仕様 鉄部の塗装は錆止め塗装のみとする。
床材は◎印を適用する。
・エキスパンドメタルt=4.5
・CHPL-3.2(ビス留め)

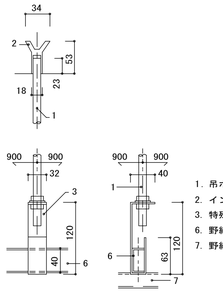
09 軽量鉄骨天井下地仕様 1/30 1/5

	吊りボルト 12 ⊠(屋外) 9 ⊠(室内)	野縁(バー)受 亜鉛鉄板厚 1.6(屋外) 1.2(室内)	ダブルバー(W) 亜鉛鉄板厚 0.8(屋外) 0.5(室内)	シングルバー(S) 亜鉛鉄板厚 0.8(屋外) 0.5(室内)	仕上材
捨張り用	@ 900 以下	@ 900 以下	1方向のみ @1,800	@ 300	岩綿吸音板
目地割 900x900			X,Y方向共 @900	@ 300	石膏ボード、石綿板、フレキシブル板
目地割 900x1,800			X方向@1,800 Y方向 @900	@ 300	硅酸カルシウム板、目地鉄板
直張り用			1方向のみ @300	@ 300	岩綿吸音板
吹付下地			X,Y方向共目地当り	@ 300 @ 225*	ジョイントボード張

(*ひる石吹付の場合を示す)

㊟
1。ピッチ寸法は全て以内とする。
2。ダクト等で吊ボルト@900以上とする場合は、ダクト下に吊りボルト受けの補強材を入れること。
3。天井面は総合耐震クライテリアに耐える様に壁際及び天井面の補強を施すこと。
4。外装天井の場合 耐風圧強度は±200 ⊠ (kg)以上とし(風圧計算により、安全性を確認すること)、ブレース、圧縮材にて補強すること。
5。金属製天井材の締結には、ステンレス製タッピビス(@200以内)を使用する。
6。異種金属と接する部分には、ジンクロメートさび止めペイント塗布のこと。

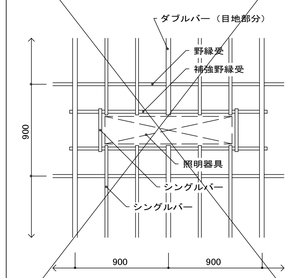




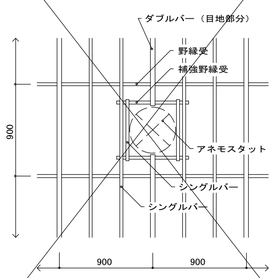
1. 吊ボルト
2. インサート金物
3. 特殊ハンガー
6. 野縁受け
7. 野縁

塩ビ見切り縁(Z型)

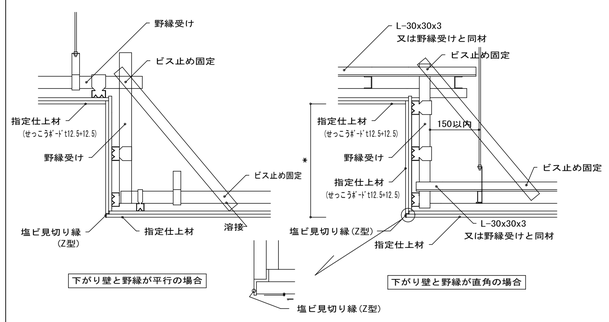
11 照明器具取付開口補強 1/30



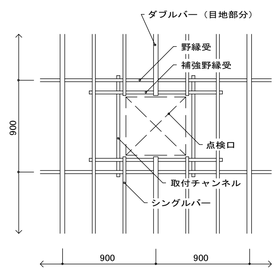
12 アネモスタット取付開口補強 1/30



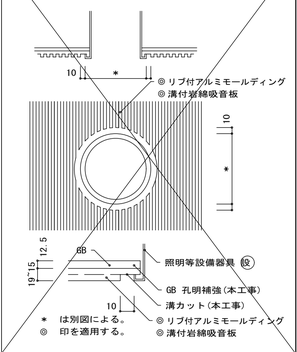
13 軽量鉄骨天井下地(下り壁の場合) 1/10



15 天井点検口取付開口補強 1/30

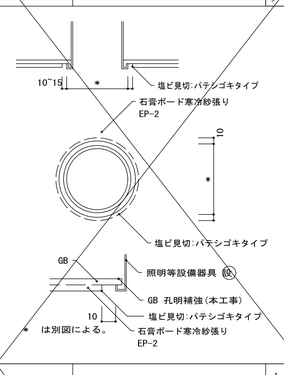


16 設備器具との取合い 1/10 1/5



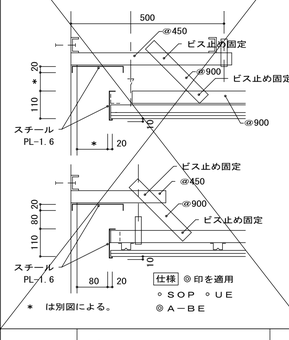
* は別図による。
◎ 印を適用する。

19 設備器具との取合い 1/10 1/5



* は別図による。

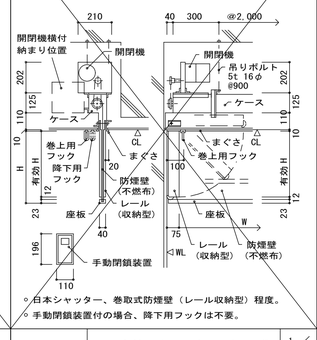
20 天井リターンスリット 1/10



仕様 ◎印を適用
・SOP ・UE
◎A-BE

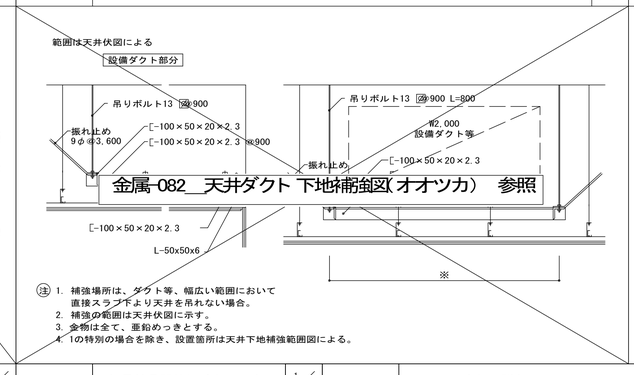
* は別図による。

21 防煙垂れ壁(不燃布) 1/20



・白木シャッター、巻取式防煙壁(レール収納型)程度。
・手動閉鎖装置付の場合、降下用フックは不要。

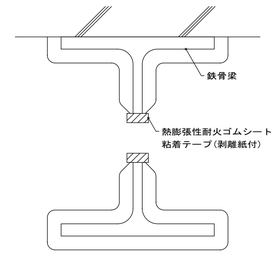
22 天井下地補強 1/20



金属-082_天井ダクト 下地補強図(オオツカ) 参照

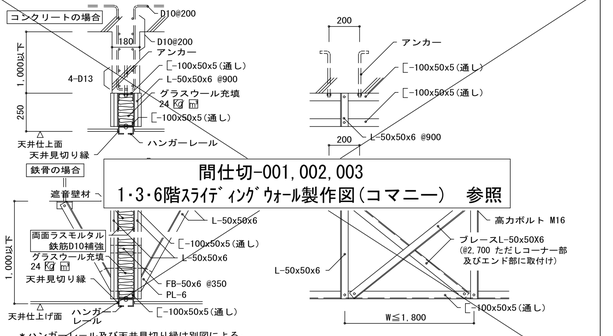
㊟
1. 補強場所は、ダクト等、幅広い範囲において直接スラブ下より天井を吊れない場合。
2. 補強の範囲は天井伏図に示す。
3. 金物は全て、亜鉛めっきとする。
4. 1の特別の場合を除き、設置箇所は天井下地補強範囲図による。

24 鉄骨梁貫通部耐火ゴムシート –



※耐火ゴムシート設置個所数は下記とする
・400φ:1200個
・350φ: 500個
・300φ: 100個
・200φ: 500個

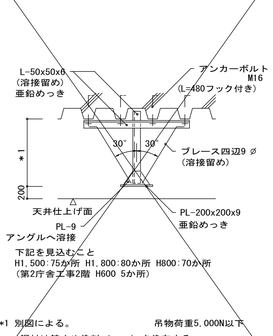
25 移動間仕切取付け補強(1枚100kg以下) 1/20



間仕切-001,002,003
1・3・6階ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞｳｫｰﾙ製作図(コマニー) 参照

＊ハンガーレール及び天井見切り縁は別図による。

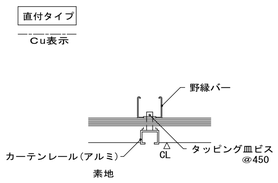
27 吊物補強 1/20



下記を見込むこと
H1,500:75か所 H1,800:80か所 H800:70か所
(第2庁舎工事2階 H600 5か所)

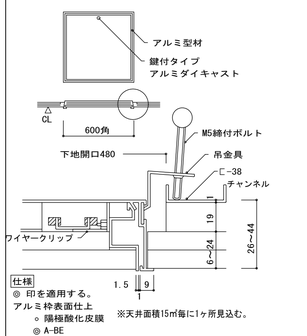
*1 別図による。
鋼材は錆止め塗料( )を塗布する。
吊物荷重5,000N以下を塗布する。

28 カーテンレール



*1 設置場所:更衣室
*2. h=2,500xカーテンレール長さ

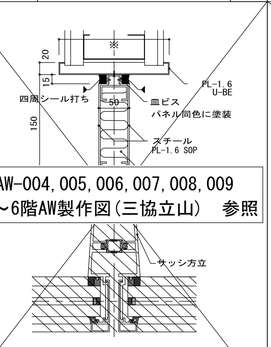
29 天井点検口(エッジレスタイプ) 1/20



仕様
◎ 印を適用する。
アルミ枠表面仕上
・陽極酸化皮膜
◎ A-BE

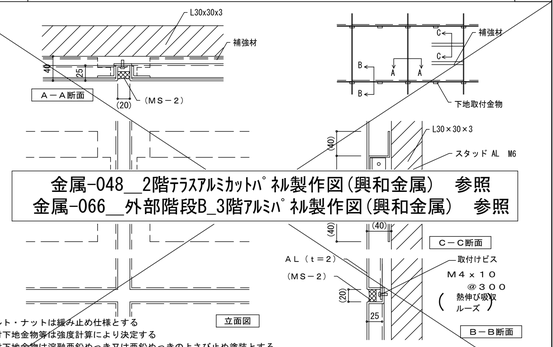
※天井面積15㎡毎に1ヶ所見込む。

30 軽量鉄骨間仕切壁との取合い 1/5



AW-004,005,006,007,008,009
1～6階AW製作図(三協立山) 参照

31 アルミパネル詳細図 1/5



金属-048_2階ﾃﾗｽｱﾙﾐｶｯﾄﾊﾟﾈﾙ製作図(興和金属) 参照
金属-066_外部階段B_3階ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ製作図(興和金属) 参照

※ ボルト・ナットは接合止め仕様とする
※ 取付下地金物寸法は強度計算により決定する
※ 取付下地金物は溶融亜鉛めっき又は亜鉛めっきの上さび止め塗装とする

着工	平成 28年 6 25		
竣工	令和 元年 11 30		
監理			監理 日建・上田特定監理業務等共同企業体
施工			施工 大成・大旺新洋特定建設工事共同企業体

完成図 意-122

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課					
担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長

高知市新庁舎建設工事

部分詳細図－6

意 10－6

NO. 0－140004－B